

# 高砂市商業活性化基本計画

(平成31年度実施計画達成状況)

令和3年2月  
高砂市

## 高砂市商業活性化基本計画実施計画の表示について

- 取組内容について、実施主体が事業に基づき、取組内容を記載しています。
- 達成状況について、実施主体が取組内容における達成状況を記載しています。
- 自己評価について、取組内容をどれだけ実施できたか、実施主体が目標達成度を自己評価しています。また、「評価」を何故そのようにしたかの理由を記載しています。
  - (目標達成度 S 目標以上に実施、目標以上の効果を上げ実施
  - A 目標どおり実施
  - B 一部目標未達成、目標以下の効果で実施
  - C 大部分目標未達成
- 今後の方向性について、達成状況及び自己評価に基づき今後の方向性を以下により記載しています。また、「今後の方向性」を何故そのようにしたかの理由を記載しています。
  - 引き続き実施・・・・・・・・・・・・・・・・継続
  - 事業内容を充実・・・・・・・・・・・・・・拡充
  - 事業内容を縮小・・・・・・・・・・・・・・縮小
  - 事業を廃止・・・・・・・・・・・・・・・・廃止
  - 新規事業・・・・・・・・・・・・・・新規
- 第3者評価について、第3者による事業実施における評価を記載しています。
- 短・中長期の別について、短期的施策か中長期的施策かの別と、実施年度を記載しています。
- 総合戦略について、総合戦略の施策名及び主な取組み内容を記載しています。

### 平成31年度実施計画達成状況総括評価について

目標の絞り込み、重点化により、より目標の共有化を図る必要があると思われる。  
具体的目標が明確な場合は達成度が高い。逆に抽象的目標の場合は評価にバラツキがあり、達成度も未達が多い。

「高齢者にやさしいサービスの推進」「PR活動の推進」に関しては総じて未達であり解決策が求められる。

#### 目標達成状況

目標達成度	重点事業数	
	平成30年度	平成31年度
S	0	0
A	5	6
B	7	5
C	0	1
計	12	12

## 年度別総括評価表

年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
総合 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗に関し、着手している項目は前に進み、着手できていないものは全く前に進んでいないなど項目により温度差が出てきた様にも思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5ヵ年計画において、継続的な取組の定着・充実だけでなく、新たな取組もあり評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標の絞り込み、重点化により、より目標の共有化を図る必要があると思われる。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年と変わらない感じも見受けられる。</li> <li>・関係団体が何を着手するか事前の検討会必要。例えば事前の計画書提出など。</li> <li>・その場合、全ての着手には限界が有るため項目の重要性、実現可能性などから重点化し取組む必要がある。</li> <li>・なお、3年目ともなれば総括評価に際して時系列・一覧表で見られるようにする必要はある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短期的に成果が出やすい項目、あるいは目に映りやすい活動（イベント等）については評価が高く、成果に時間のかかる項目、あるいは広く目に映りにくい活動（異業種交流・創業塾等）については評価が低いように思われる。</li> <li>・これら低い項目については、計画時における取組内容のさらなる具体化が必要と考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的目標が明確な場合は達成度が高い。逆に抽象的目標の場合は評価にバラツキがあり、達成度も未達が多い。</li> <li>・項目について、例えば年度ごと 「検討・会議の開催」→「方向性の明確化」→「実行」といったステップ目標を設けてはどうか。</li> <li>・「高齢者にやさしいサービスの推進」「PR活動の推進」に関しては総じて未達であり解決策が求められる。</li> </ul>